

すくすくルームの絵本棚

逆瀬川あゆみ保育園 子育て支援すくすく 本号 由香 2024.12.4

すくすくルームには、定番の人気絵本と季節の絵本を取り揃えています。ゆっくり見たいけれど遊びながらではなかなか…というお声を受け、月ごとにすくすくルームの絵本を紹介します。

12月の絵本



① 『ろうそくぽっ』

みなみ じゅんこ作/アリス館

「ろうそくぽっ」であかりを灯し、「ろうそくふっ」で夜空のお星さまを感じます。最後のページに楽譜がついているので、それを参考にして歌ってもよし！自己流で歌って楽しむもよし！だと思います。

② 『いろいろクリスマスツリー』

おおで ゆかこ作/アリス館

動物達の色々なツリーを楽しめる絵本です。どのツリーも素敵で、思わずニンマリ♪親子で好きなツリーを言い合ったり、大きなお子さんなら、どんなツリーがあるといい？と話をするのも楽しそうです。

③ 『とらたとおおゆき』

ながわりえこ文・中川宗弥絵/福音館書店

雪の日に、お父さんに作ってもらったそりでお出かけをするとらた。家に帰ると鈴のプレゼントが！すぐにそりに付けて出かけると、沢山のお友だちが集まってきます。楽しい雪の日の一コマを一緒に楽しめます。

④ 『クリスマスってなあに』しかけえほん

ディック・ブルーナ作・ふなざきやすこ訳
講談社

クリスマスというとサンタクロース、というイメージが強いですが、クリスマスは【イエスキリストの誕生日】です。このしかけ絵本は、その日の出来事を分かりやすく伝えてくれます。

⑤ 『まどからおくりもの』

五味太郎作/偕成社

サンタクロースが窓からおくりものを届けます。けれど、窓から見える動物と、その家の動物は…あれ？違う？？なんてことも。そのワクワク感が楽しめる絵本です。

⑥ 『クリスマスのおとしもの』

えがしらみちこ作/講談社

雪道に次々に落とし物が。誰のかな？と1つ1つ持ち主を探すと…素敵なツリーが出来ました。そして、帰りは赤い帽子を落としたあの人がお家まで送ってくれます。「ゆきはおそらのおとしもの」というフレーズにもほっこりします。